

# 第10章 OPTION

## 第1節 歴代住職帳

フリガナ 戒名	親年度(元号) 命日(西暦) 入院・普山年月日	享年 右住期間 氏	備考
◆◆◆◆當山歴代住職◆◆◆◆			
○●○●大和尚	慶応2年 1886年12月12日 1940年2月2日	51歳 年	
◆◆◆◆大和尚	明治18年 1882年12月12日 1885年2月2日	73歳 年	
□■□■大和尚	大正10年 1921年12月12日 明治14年2月2日	73歳 年	
▲▲▲▲七五郎	昭和28年 1953年1月1日	70歳 年	

過去帳とは別に歴代住職のみを入力できる台帳です。  
入力方法は、檀家台帳の戸別過去帳とほぼ同様です。

第10章 OPTION  
第1節 歴代住職帳

## 第2節 データ集計表

「寺務」Plus+ 入力データ 一覧		
檀家台帳 集計 116名	過去帳 戒名数 5461件	墓地区画 集計 51区画
<b>檀家 分類別 集計</b>	<b>故人 元号別 集計</b>	<b>墓地 区画別 集計</b>
檀徒 73	1:明治以前 2811	境内墓地 51
旧檀家 2	2:明治 847	
墓檀家 1	3:大正 427	
	4:昭和 1033	
	5:平成 343	
	<b>故人 檀家判明状況</b>	
	判明済 3438	
	檀家不明 2023	
	<b>故人 性別 集計</b>	<b>墓地 使用状況</b>
	男 2786	使用区画 3
	女 2674	空き区画 48
	不明 1	

「寺務」Plus+ の各台帳に入力したデータの一覧です。

※現在、「寺務」Plus+ の集計は、このような形式を採用していますが、その他のでも、あらゆる集計をとることができます。これらに限らず、「こんな集計があると便利」などのご意見がございましたら、是非、ご意見をお寄せ下さい。

第10章 OPTION  
第2節 データ集計表

### 第3節 旧暦カレンダー

旧暦や六曜を表示できるカレンダーです。

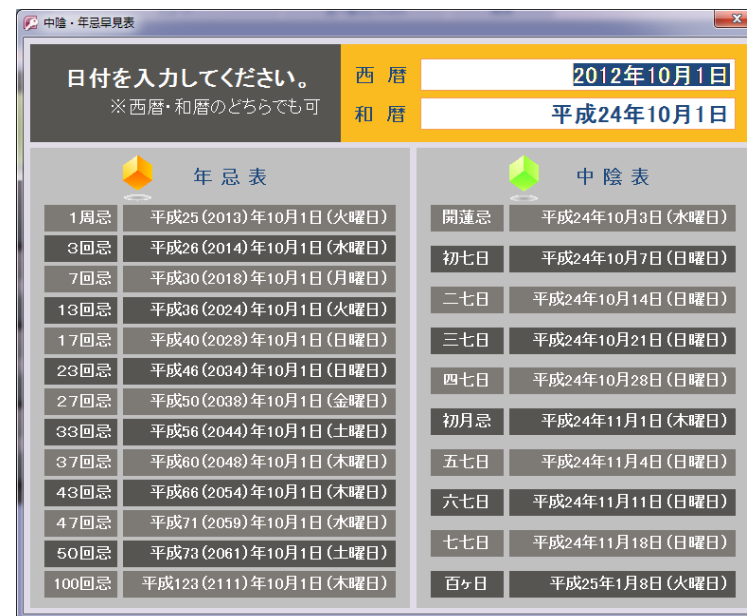
初期表示は、カレンダーを開いた月のカレンダーが表示されますが、上部の「年」「月」のドロップダウンリストで表示月を変更できます。



第10章 OPTION

第3節 旧暦カレンダー

### 第4節 中陰年忌算出表



中陰と年忌の計算機です。

和暦でも西暦でもどちらでも結構ですから、命日を入力してキーボードのEnterボタンを押せば、中陰(速夜)・年忌の月日が算出されます。

第10章 OPTION

第4節 中陰年忌算出表

## 第5節 和暦⇔西暦対照表



和暦	西暦	干支
神武1	BC660	丁巳(ひのとみ)
神武2	BC659	戊午(つちのえうま)
神武3	BC658	己未(つちのとひつじ)
神武4	BC657	庚申(かのえさる)
神武5	BC656	辛酉(かのととり)
神武6	BC655	壬戌(みずのえいぬ)
神武7	BC654	癸亥(みずのとい)
神武8	BC653	甲子(きのえね)
神武9	BC652	乙丑(きのとうし)
神武10	BC651	丙寅(ひのえとら)
神武11	BC650	丁卯(ひのとう)
神武12	BC649	戊辰(つちのえたつ)
神武13	BC648	己巳(つちのとみ)
神武14	BC647	庚午(かのえうま)

「和暦検索」又は「西暦検索」の中に和暦又は西暦を入力して、キーボードのEnterボタンを押してやれば、それぞれに対応する年の表示できます。実際には存在しない元号等を入力した場合は、最初の表示に戻ります。

過去帳に搭載されている「和暦⇔西暦」入力ボタンは西暦999年以降からしか対照できませんが、この和暦⇔西暦対照表では、B.C660年、神武天皇元年から対照できます。